

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

くらしと健康

発行 東京勤労者医療会 代々木病院 1部60円
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7
TEL.03(3404)7661
E-mail address yo_sosiki@tokyo-kinikai.com
友の会会員は会費に購読料がふくまれています。

ふれあいサポート渋谷

— 神宮前地域で展開中 —

ふれあいサポート渋谷 管理者 坂村隆之

新入職員、日々の活動と政治の関係学び請願する

青年国会行動研修に参加

青年職員が医療と政治の密接な関係や国会の役割、自ら主権者としての役割を知ることが目的に、東京民医連が主催し青年国会行動研修を、5月18日開催しました。代々木病院・代々木歯科などの新入職員・実行委員・引率者34人も含め、約300人が参加しました。参加した新入職員からは研修を通じて様々な「気づき」が生まれました。

「秘書と話して議員の意見を知ることができ、や健康に関わる社会問題に取り組んでいます。そしてこの民医連運動を担う職員を養成するため東京民医連では、1999年より「青年国会行動研修」を行ってきました。感想文の中でこう述べていました。

「現場から声あげる大切さを学べた。参加者は、事前学習として代々木病院で、弁護士による憲法9条と安保法制についての講演、ソーシャルワーカーによる「今日の社会保障制度」

「現状と課題」についての、具体的な困難事例を交えた講義を受けたうえで、国会研修にのぞみました。国会研修当日は、まず先輩などの話を聞いた上で議員請願に挑戦。請願するのが初めての人が多く、一方で政治家の秘書も請願の訴えに対して傾聴する人もいれば話を聞き流そうとする人もおり、「思い」を伝えることはなかなか難しかったケースもありました。

参加した新入職員の感想



学んできたことなどについて話し合う新入職員



東京民医連の加盟院所から集まった約300人の人たち

「私も参加者の意見を聞き入れ改善して、民医連の基本理念や方針を理解し、民医連職員としての自覚が深められるよう取り組んで行きます。」

青年国会行動研修 事務局本間 聡

千駄の萱

理想を追い求める、それこそ人間に与えられた最も貴重なものではないか？ 現実を理想を飲み、歩みを止める足かせにもなる。数多くの国民と外国の人々の犠牲の上に成立した我が国の憲法は、世界のあるべき姿を映す格調高い理想に彩られた世界の宝ともいべきものである。その宝を傷つけようとする動きが静かに進行しつつある中、オバマ大統領は先の広島スピーチに、日本国憲法と同じ理想を追い求めるとの決意を表明した。去る6月6日、私も広島市の原爆慰霊碑の前に立ち、8月6日のあの日の朝に心をはせてみた。笑顔と希望に溢れる日常が苦痛と絶望の非日常に一変し、市民達の命や人生が原爆により破壊され、今なお苦しんでいる人が数多くいる。71年前、廃墟となった広島は現在、中国地方一の都市としてよみがえり、核兵器廃絶と恒久平和の実現に向け、約7千の世界各地の都市で構成する平和首長会議をリードしている。原爆を投下した国であり、最大の核兵器保有国の元首でありながら、広島で理想を語ったオバマ氏を私は評価したい。広島に思いをはせることをお勧めします。(ま)

地域のみなさんに気軽に利用していただき



相談に訪れた方の話を聞く坂村さん(左)

5月1日より、渋谷区神宮前2丁目(元外苑診療所近くの神宮前薬局跡)に、「社会福祉法人東京さくら福祉会 ふれあいサポート渋谷」が、「居宅介護支援・訪問介護事業所」を新規開設いたしました。訪問介護の事業所としてはすでに10年以上の事業実績があり、近年急増している1人暮らしや認知症などの利用者様のケアには、介護職としての専門性と経験を活かした

「ケアマネジャー(以下、ケアマネ)は、介護相談はもちろん医療・福祉・生活の相談にも対応、内容によっては各機関に繋げる拠点としての役割も担い、「街の相談室」としても少しずつ歩みだしました。相談者の中には、代々木健康友の会(以下、友の会)主催の活動参加者で介護や健康に悩みがあり、友の会(地域のつながり活動)↓ふれあいサポート渋谷(相談・各機関への紹介・連携)↓地域包括支援センター(介護申請・サービス相談)↓ふれあいサポート渋谷(ケアマネ、訪問介護)といった地域活動のなかで展開しているケースが増えています。今後、地域の皆さんが、「何かあれば話してみよう」と思っていた

【お詫言】 2016年6月1日号1面「新東葛病院 流山セントラルパーク駅前オープン」の記事(正)「引き続きの指導・ご鞭撻のほどを」「誤」「引き続きの指導・ご鞭撻のほどを」を訂正させていただきます。誠に申し訳ありませんでした。「くらしと健康」編集委員会